株式会社大石茶園 (代表取締役 大石 剛司)

主な輸出先国	台湾、タイ等(2023年)	輸出実績	270百万円	(2023年)
対象となる 地域	福岡県八女市、静岡県静岡市、三重崎県西臼杵郡五ヶ瀬町、鹿児島県南		京都府相楽郡和東町、	熊本県熊本市、宮

輸出産地の概況

- ・各地域のJAまたは農家と連携し、輸出先の農薬基準に合うものや有機原料またはシングルオリジン茶を仕入れている。
- ・大口の輸出は事前に海外のバイヤーと契約を交わしている。





海外顧客に 自社茶畑案内

海外顧客に 自社工場案内

輸出に向けた規制・ニーズに対応した生産・流通の取組

- ・連携している生産者は当該輸出国の農薬基準に満たす栽培を 実施。
- ・FSSC22000認証とJAS有機認証を取得し、安心安全な商品提供 を保証し、健康志向のニーズに合う製品を提供。









アピールポイント

- ・農林水産大臣賞を受賞した日本一の茶師や日本茶鑑定士が監修したお茶の開発及び販売を行っている。
- ・世界緑茶コンテスト、国際銘茶品評会、日本茶アワードでの 受賞による知名度向上での差別化を図っている。









大石茶園のお茶を使用した海外のコラボ商品